

3. 5. 8 (土)

試 験 問 題

〔一 般 教 養〕

問 題 数 その1 40題

その2 30題

試 験 時 間 3 時間20分

解 答 数 その1のNo.1～No.30については、随意に20問を選び解答、
それ以外（その1のNo.31以降及びその2）は全問解答。

1 受 験 心 得

- (1) 指示があるまで開いてはいけません。
- (2) 示された解答数以上解答した場合は、1問につき正答1問が減じられます。
- (3) 問題の内容に関する質問にはいっさい回答しません。
- (4) 試験時間中はすべて係員の指示に従ってください。
- (5) 計算等は余白を利用してください。計算機、定規、分度器、コンパス等の使用は認めません。
- (6) 携帯電話等の電源を切り、カバン等にしまってください。
- (7) 試験終了後、試験問題及び解答用紙は、机の上に置き退席してください。
- (8) 試験問題の持ち帰りは出来ません。

2 記 入 要 領

☆ 解答用紙の注意事項をよく読んで次の要領で記入してください。

- (1) 解答用紙の記入は鉛筆又はシャープペンシル (HB以上の濃さのもの) を使用してください。
- (2) 「地本名」は受験番号の県名等に「地本」と付して記入してください。(例：東京地本)
- (3) 「地本コード」欄は対応するマーク欄を塗りつぶしてください。
- (4) 「受験番号」欄は上部に受験番号を記入し、対応するマーク欄を塗りつぶしてください。
- (5) 「部内外区分」欄は該当するマーク欄を塗りつぶしてください。
- (6) 「大学別専攻区分」欄は該当するマーク欄を塗りつぶしてください。
院卒者試験の受験者は「その他」欄を塗りつぶしてください。
- (7) 「希望区分」欄は希望する試験区分を選択し欄内上部に記入し、対応するマーク欄を塗りつぶしてください。

〔その 1〕

(No.1～No.30については20問解答)
(No.31～No.40は全問解答)

No.1 鎌倉から室町時代の出来事に関するア～エの事項を年代の古い順に並べたものとして、最も妥当なものはどれか。

- ア 後醍醐天皇は天皇親政の方針に基づき、建武の新政（建武の中興）を始めた。
- イ 元は高麗との連合軍とともに、対馬・壱岐・博多に来攻した。
- ウ 後鳥羽上皇が將軍家断絶を狙い、承久の乱となった。
- エ イエズス会宣教師フランシスコ・ザビエルは鹿児島に上陸し日本に初めてキリスト教を伝えた。

- (1) エ→ア→ウ→イ
- (2) エ→ウ→イ→ア
- (3) エ→ウ→ア→イ
- (4) ウ→イ→ア→エ
- (5) ウ→エ→ア→イ

No.2 明治時代に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 1869（明治2）年、薩摩・長州などの4藩主は、その領土と人民の返上を朝廷に願いださせ、他の藩主もこれにならうように命じ、版籍奉還を実施した。
- (2) 明治政府は四民公平をスローガンに、公卿の呼び名を廃して、華族、大名・武士を士族とし、農・工・商・卒を平民とした。
- (3) 1873（明治6）年、地租改正条例を公布し、全国の土地を分割してその地価を決定し、地価と地質などを記した国債を新たに知事に交付した。
- (4) 1871（明治4）年、江藤新平の建議により郵便制度も欧米の官営制度にならって改革され、民間の郵便事業は刷新された。
- (5) 1886（明治19）年、初代文部大臣の山県有朋によって、大学令が制定された。

No.3 中国の歴史に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 前1世紀なかばになると黄巢の乱などの農民反乱が続き、秦は滅び、漢一族の劉秀（光武帝）が25年に前漢を建てた。
- (2) 581年に楊堅（文帝）は北周を滅ぼし隋を建て、次の煬帝の時代には、都のある大興城から江南を結ぶ大運河が完成した。
- (3) 唐は11世紀末に、宰相李白の提言によって両税法を廃止し、租調庸制を採用した。
- (4) 明の朱元璋は即位して太祖永楽帝となり、秩序や大義名分を重んじ、儒学の朱子学を排斥した。
- (5) 1895年、日本の中国進出を恐れるアメリカはイギリス・ドイツとともに日本に三国で干渉し、台湾を清に返還させた。

No.4 中世ヨーロッパの歴史に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) イタリア半島では再征服運動（レコンキスタ）を通じて、12世紀のフランク王国に続いて、15世紀にはスペイン王国が建国された。
- (2) スペイン王国などは莫大な利益をもたらす香辛料貿易のため、イスラーム教徒の商人との東方貿易に期待を寄せた。
- (3) マルコ=ポーロの『世界の記述』などが伝える東方世界の情報が刺激となり、金銀豊かな領土の獲得に関心が強まった。
- (4) 1488年にヴァスコ=ダ=ガマがアメリカ南端の喜望峰に到達し、喜望峰を経由して香辛料や金銀などがポルトガルにもたらされた。
- (5) 1519年にはフランス人のマゼランがイタリア王室の援助を受け、東周りの航路を求めて出発し、インドに到達した。

No.5 地図に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) メルカトル図法では、任意の2点間を結ぶ直線が等角航路になるので、現在も海図に利用されている。
- (2) ホモロサイン図法（グード図法）は、高緯度にサンソン図法、低緯度にメルワイデ図法を用い、両者を緯度40度44分で接合した正積図法である。
- (3) 正距方位図法では、任意の2点間の直線は、その間の最短距離（大圏コース）を表すので航空図に利用されている。
- (4) 統計地図のドットマップは、相対分布図の最も典型的なもので、その地点での数量を点の多さで表現したものである。
- (5) 国土交通省国土地理院が発行する地図には、地形図や地勢図、地方図などがあるが、このうち全国を網羅する最も縮尺の大きな地図は5万分の1地形図である。

No.6 特徴的な地形に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 砂漠には、岩石砂漠、砂砂漠、礫砂漠などの種類がある。このうち、砂砂漠が最も広く、岩石砂漠や礫砂漠の面積割合は少ない。
- (2) カルスト地形は、石灰岩地域で、溶食作用によって形成された地形である。地上では、ドリーネ、ウバーレ、ポリエの順で溶食が進行する。
- (3) 現在、大陸氷河は南極とグリーンランドだけに分布し、両地域で地球全体の約80%を占めている。
- (4) 氷河作用によって形成された湖の総称を氷河湖という。代表的な氷河湖としてロシアのバイカル湖があげられる。
- (5) サンゴ礁は、その形態から裾礁、堡礁、環礁に分類される。世界自然遺産とて有名なグレートバリアリーフ（大堡礁）は、オーストラリア南東海岸に広がる世界最大のサンゴ礁である。

No.7 東南アジアに関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) イギリスから独立した国は、ベトナム、ラオス、カンボジアである。また、フランスから独立した国は、ミャンマー、マレーシア、ブルネイである。
- (2) 仏教徒が国民の多数を占めている国は、タイ、ミャンマー、ラオスである。また、ムスリムが多数の国は、フィリピン、マレーシア、インドネシア、ブルネイである。
- (3) ホーチミンはメコン川、バンコクはエーヤワディー川、ヤンゴンはチャオプラヤ川のように、大都市は河川の河口部に位置している。
- (4) ベトナムは1986年からブミプトラ政策とよばれる市場開放政策をとり、工業の生産拠点がベトナムに移転し、工業化が著しく進んだ。
- (5) わが国への最大輸出品は、ほとんどの国が機械類であるが、最大輸出品が石炭である国は、インドネシアである。

No.8 幕末から明治時代にかけての日本の思想家等に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 吉田松陰は、アヘン戦争で中国がイギリスに敗れたことに衝撃を受け、「夷の術を以て夷を防ぐより外これ無し」という考えに立ち、西洋の科学技術を積極的に取り入れる必要を説いた。
- (2) 佐久間象山は、高野長英らと「尚齒会」という西洋研究グループを設立し、西洋の実用的知識だけではなく、広く国際情勢の知識を得ようとした。『慎機論』を著し、蛮社の獄に連座、蟄居を命ぜられ自刃した。
- (3) 内村鑑三は、清潔でまじめな道徳的精神の生きている日本こそ、真のキリスト教が根づく国であると確信し、足尾銅山鉍毒事件における財閥攻撃、日露開戦に当てる非戦論、その後の無教会主義の伝道など、生涯、誠実で正しい日本人と日本のあり方を追い求めた。
- (4) 中江兆民は、一人ひとりが封建的な権力関係・人間関係に慣れ切った「精神の奴隷」であることを脱却し、自らの判断で行動するという無形の「独立心」こそ、日本人が西洋から学び取って身につけなければならないものだと考えた。
- (5) 森鷗外の根本思想は、一言でいえば、近代社会の形成原理としての近代個人主義思想であり、自己本位に根ざす個人主義であり倫理性をもった個人主義であった。晩年には、「則天去私」という無我の境地を願うに至った。

No.9 中国の思想家に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 荀子は、人間の本性は天から授かった天命であり、善であるという性善説を説き、仁義の徳の基に民衆の幸福を図る王道政治を理想とした。
- (2) 孟子は、道家の開祖で、人為的な道德や文化を否定し、万物をあらしめる自然の道に従う無為自然の生き方を理想とした。
- (3) 荘子は、人間の本性は悪であり、善さは後天的な作為によってつくられたもので、性（本性）に偽（人為）が加えられて立派な道德的人格が完成する、とした。
- (4) 老子は、人間が人為的に分別した相対的な差別を超えた、万物が一体となったありのままの絶対的な実在の世界を、「万物斉同」の世界と呼んだ。
- (5) 孔子は、儒教の祖であり、法治主義を否定し、仁の徳によって人民の心を感化し、礼によってその行動を整える徳治主義を説いた。

No.10 古代ギリシアの自然哲学者と、それぞれが探求した「万物の根源」の組合せとして、最も妥当なものはどれか。

哲学者	万物の根源
(1) タレス	水
(2) アナクシマンドロス	空気
(3) アナクシメネス	火
(4) ヘラクレイトス	数
(5) デモクリトス	土

No.11 選挙制度の分類に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 大選挙区制は、国民の意思が議会に反映されにくく、ゲリマンダーの危険性が最も高い。
- (2) 大選挙区制は、死票が減り、小政党も代表を出しやすくなり、新人も出馬しやすい。
- (3) 大選挙区制は、候補者個人に投票し、1選挙区から1名を選出する投票方式である。
- (4) 小選挙区制は、選挙費用が多くかかり、小党分立による政局の不安定を招く。
- (5) 比例代表制は、選挙運動の費用が節約され、また、投票や選挙結果が単純でわかりやすい。

No.12 民主政治の基本原則に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 16～18世紀のヨーロッパにおいて成立していた絶対王政を最初に否定した理論は、王権神授説である。
- (2) イギリスの思想家ロックは、主著『市民政府二論』において、一般意志に基づく共同社会を形成しなければならないと説いた。
- (3) フランスの思想家ルソーは、その主著『社会契約論』において、政府が人々の自然権を侵害した場合は、抵抗権・革命権を行使できると説いた。
- (4) 社会契約説を唱えたイギリスの思想家ホブズは、その主著『リヴァイアサン』において、自然権を主権者に全面的に譲渡して強大な国家を設立しなければならないと説いた。
- (5) 近代憲法制定のきっかけとなる「権利の保障が確保されず、権力の分立が規定されないすべての社会は、憲法を持つものでない」との文言は、マグナ=カルタに記載されたものである。

No.13 日本国憲法に規定された自由権に関する次のA～Eのうち、「精神の自由」に含まれないものの組合せとして、最も妥当なものはどれか

- A：思想・良心の自由
- B：信教の自由
- C：外国移住・国籍離脱の自由
- D：学問の自由
- E：職業選択の自由

- (1) A、B
- (2) A、C、D
- (3) B、D、E
- (4) C、E
- (5) D、E

No.14 寡占市場に関する次の記述のうち、最も妥当なものはどれか。

- (1) 市場において、生産者を供給する企業が少数しかいない状況を寡占といい、その一形態である、売り手と買い手それぞれが1者ずつ存在する状況を複占という。
- (2) 市場が少数の企業によって寡占されていても、シェア獲得の競争が活発に行われ、競争的市场なみの価格に近い状態になることを競争的寡占という。
- (3) 価格先導者が価格を設定・変更すると他企業もそれに追随する市場慣行を価格先導制といい、独占禁止法は、価格先導制は暗黙の共謀・協定であるとして禁じている。
- (4) ブランドやデザインといった価格以外の面で行われる競争を非価格競争というが、商品の品質における競争は実質的に価格競争となるので、非価格競争の例外である。
- (5) 消費者の行動が、広告や宣伝など価格面以外での企業間競争の影響を受けることを依存効果といい、経済学者ステイグリッツが著書『ゆたかな社会』の中で指摘した。

No.15 消費者問題に関する次の記述のうち、最も妥当なものはどれか。

- (1) 個人は、自己の過失ある行為のみに責任を負い他人の行為には責任を負わないという原則を私的自治の原則といい、自己の行為に故意、過失が無ければその損害に対して一切責任を負う必要が無い原則を過失責任の原則という。
- (2) 見栄や模倣などにより全体が同じような消費行動をするというように、個人の消費行動が、他の平均的な消費水準や生活スタイルの影響を受けることをアナウンスメント効果という。
- (3) 通信販売業者等が注文をしていない商品を自宅に送りつけたりして、消費者が購入拒否の意思表示や返品をしなければ購入するとみなして代金を請求する商法をストックオプションという。
- (4) 製造物責任法は、製品の欠陥や説明不備が原因で、生命や身体または財産に損害が発生した場合、製造業者の過失の有無に関わらず、製造者が消費者に対して責任を負うことを定めている。
- (5) 消費者安全調査委員会は2012年の消費者安全法改正によって消費者庁に設置された委員会で、消費者が保有する財産に関わる事故が起こった場合に、原因を調査し、経済産業大臣に再発防止のための勧告などを行う。

No.16 国際経済に関する次の記述のうち、最も妥当なものはどれか。

- (1) IMFは、債務返済が困難になった国に対して緊急融資を行うことがある。この緊急融資の実施に際して、融資先国に対して課す緊縮財政の採択やインフレーションの抑制などの条件のことをIMFクォータという。
- (2) SDRとは、IMF加盟国が、国際収支が赤字のとき、外貨の豊富な国に対してSDRと引き換えに必要な外貨を引き出す権利のことである。この権利は、1971年に起きたニクソン＝ショックを受けて創設された。
- (3) グラント＝エレメントとは、借款の金利や返済の据え置き期間、償還期限などを考慮した経済援助の援助条件の緩やかさを表す指標であり、この値が小さいほど緩やかな条件であることを意味するものである。
- (4) セーフガードとは、特定商品の輸入が急増し、国内の産業が重大な損害を受ける場合、あるいはそうした恐れがある場合に、一時的に輸入制限をかけることである。WTOは自由貿易に反するとして、セーフガードを禁じている。
- (5) ISDS条項とは、自由貿易協定などの締結の際に、投資家と国家間の紛争解決手続きに定めた条項のことであり、2018年に発効したTPP11（包括的および先進的TPP）においては、この条項は凍結された。

No.17 わが国の人口動向に関する次の記述のうち、最も妥当なものはどれか。

- (1) 「日本の将来推計人口（平成29年推計）」（中位推計）によれば、わが国の総人口は2053年まで減少を続けた後、わずかながら増加傾向に転じる。
- (2) 2019年には総人口に占める生産年齢人口（15～64歳）の割合が50%を下回り、比較可能な1950年以降で最低の水準となった。
- (3) 結婚や出産を遅らせていた女性が結婚や出産に向かい始めたことから、2019年には年間の出生数が200万人台を回復した。
- (4) わが国の合計特殊出生率は2018年に1.42となったが、これは先進国のなかではイタリア、フランスに次いで3番目に低い水準である。
- (5) 晩婚化が進んできたこともあって、第一子出生時の母親の平均年齢は上昇傾向で推移しており、2018年には30歳を超えている。

No.18 地域紛争等に関する次の記述のうち、最も妥当なものはどれか。

- (1) 北朝鮮は、国連安保理決議に違反する弾道ミサイルの発射を繰り返すなどしており、弾道ミサイルに核兵器を搭載してわが国を攻撃する能力をすでに保有しているとみられる。
- (2) ミャンマーでは、少数民族のロヒンギャに対して国軍などが虐殺や人権侵害を行ったことから、大量のロヒンギャが隣国のネパールに逃れ、難民化している。
- (3) 中東地域において船舶を対象とした攻撃事案が生じたため、わが国はアメリカ主導のセンチネル作戦に参加して情報収集を担うこととし、海上自衛隊の艦艇を現地に派遣した。
- (4) シリアでは、政府軍、反体制派、イスラム過激派勢力およびクルド人勢力の間で衝突が生じており、アメリカ・ロシア・エジプトの主導する和平会議も成果を挙げていない。
- (5) リビアでは、反政府武装勢力のホーシー派と政府およびこれを支援するサウジアラビアとの間で対立が生じ、報復の連鎖が続いている。

No.19 プラスチック問題に関する次の記述のうち、最も妥当なものはどれか。

- (1) 大きさが1マイクロメートルよりも小さなプラスチックごみをマイクロプラスチックといい、日本国内でもこれを飲み込んだ魚介類の大量死が問題となっている。
- (2) わが国の1人当たりの使い捨てプラスチックごみ排出量は、中国に次いで2番目に多く、その多くは焼却されて二酸化炭素の排出につながっている。
- (3) 2017年に中国が廃プラスチックの輸入を大幅に制限したことから、その後、タイやマレーシアなどの東南アジア諸国では廃プラスチック輸入量が増加した。
- (4) 2019年のG20大阪サミットでは、2030年までにプラスチックごみによる海洋汚染をゼロにすることを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が共有された。
- (5) 2020年7月からレジ袋の有料化が始まり、その売上げは国に納められて地球温暖化対策や海洋プラスチック対策に用いられることとなった。

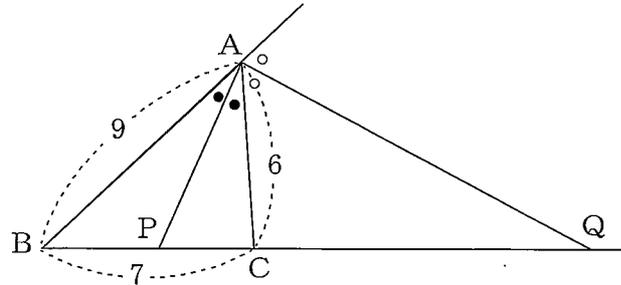
No.20 わが国の国勢調査に関する次のA～Eの記述のうち、妥当なもののみを挙げているものはどれか。

- A：現在の国勢調査は、厚生労働省の管轄により行われている。
- B：第1回国勢調査は大正9年（1920年）に行われ、令和2年（2020年）に100年目を迎える。
- C：第1回国勢調査を行った時の内閣総理大臣は「大隈重信」である。
- D：国勢調査の調査日は第1回以来「10月1日」である。
- E：国勢調査は統計法により、全数調査を20年に1度、その10年目に当る年には簡易な方法によるものを行うこととされている。

- (1) A、B、C
- (2) A、C
- (3) B、C、E
- (4) B、D
- (5) D、E

No21 $\triangle ABC$ において、 $AB = 9$ 、 $BC = 7$ 、 $CA = 6$ とする。 $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を P とする。 $\angle A$ の外角の二等分線と直線 BC との交点を Q とするとき、 PQ の長さとして、正しいものは次のうちどれか。

- (1) $\frac{84}{5}$
- (2) $\frac{72}{5}$
- (3) $\frac{63}{5}$
- (4) $\frac{54}{5}$
- (5) $\frac{48}{5}$



No22 i を虚数単位、 a, b を実数とするとき、 x の4次方程式 $2x^4 - 3x^3 + 3x^2 + ax + b = 0$ の解の一つが $1 + \sqrt{3}i$ であるという。このとき、この4次方程式の実数解の最小値として、正しいものは次のうちどれか。

- (1) $\frac{3}{2}$
- (2) 1
- (3) $-\frac{1}{2}$
- (4) $-\frac{3}{2}$
- (5) $-\frac{5}{2}$

No.23 ある定数 k の値に対し、 $y=x^2$, $y=-(x-3)^2+k$ の方程式で表される放物線が接しているという。このとき、この2つの放物線と y 軸によって囲まれた部分の面積として、正しいものは次のうちどれか。

(1) $\frac{9}{2}$

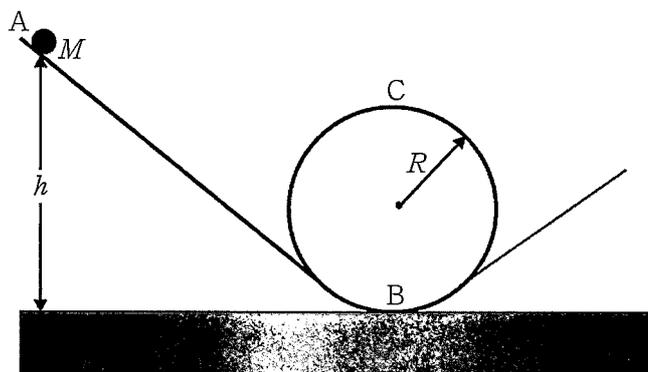
(2) 3

(3) $\frac{9}{4}$

(4) $\frac{3}{2}$

(5) $\frac{3}{4}$

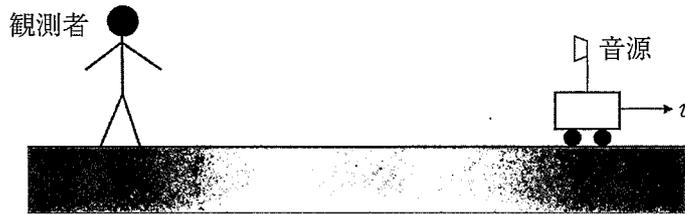
No.24 力学に関する下記の記述の①～③に当てはまる数式の組合せとして、正しいものはどれか。



上図のように、半径 R [m] のループがある。地面から高さ $h(\geq 2R)$ [m] の点Aから質量 M [kg] の小球を静かに放す場合、ループの最下点Bでの速さは [m/s] で、ループの最高点Cを通過するときの速さは [m/s] となる。また、小球が点Cで落下することなく通過するためには、高さ h は [m] 以上でなければならない。なお、重力加速度の大きさは g [m/s²]、小球とレールとの間の摩擦や空気抵抗、小球の大きさは無視でき、直線レールとループは滑らかにつながっているものとする。

- | | ① | ② | ③ |
|-----|--------------|-------------------|----------------|
| (1) | $\sqrt{2gh}$ | $\sqrt{2g(h-2R)}$ | $2R$ |
| (2) | \sqrt{gh} | $2\sqrt{gR}$ | $\frac{5}{2}R$ |
| (3) | $\sqrt{2gh}$ | $\sqrt{2g(h-2R)}$ | $\frac{5}{2}R$ |
| (4) | $\sqrt{2gh}$ | $2\sqrt{gR}$ | $\frac{5}{2}R$ |
| (5) | $2\sqrt{gh}$ | $\sqrt{2g(h-2R)}$ | $2R$ |

No.25 ドップラー効果に関する下記の記述の①～③に当てはまる数式の組合せとして、正しいものはどれか。



上図のように、振動数 f_0 [Hz] の音を出している音源が、静止している観測者から速さ v [m/s] で遠ざかっている。このとき、観測者が観測する音の速さは $\boxed{\text{①}}$ [m/s]、観測する音の波長は $\boxed{\text{②}}$ [m]、聴く音の振動数は $\boxed{\text{③}}$ [Hz] である。なお、音速は V [m/s] ($V > v$) とし、音源は無風の中で音源と観測者を結んだ直線上を移動するものとする。

- | | ① | ② | ③ |
|-----|-------|-------------------|---------------------|
| (1) | $V+v$ | $\frac{V+v}{f_0}$ | $\frac{V+v}{v} f_0$ |
| (2) | V | $\frac{V+v}{f_0}$ | $\frac{V}{V+v} f_0$ |
| (3) | V | $\frac{v}{f_0}$ | $\frac{V}{V+v} f_0$ |
| (4) | V | $\frac{V+v}{f_0}$ | $\frac{V+v}{V} f_0$ |
| (5) | $V+v$ | $\frac{V}{f_0}$ | $\frac{v}{V+v} f_0$ |

No26 溶液に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 塩化ナトリウムは水よりもヘキサンに溶けやすい。
- (2) 希薄な塩化ナトリウム水溶液の浸透圧は、温度が高いほど小さい。
- (3) 塩化ナトリウム水溶液の蒸気圧は、純水の蒸気圧より大きい。
- (4) 純水と空気が接しているとき、純水の蒸気圧は空気の圧力に比例する。
- (5) 二酸化炭素は、温度が低いほど水に溶けやすい。

No27 電池と電気分解に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 銅板と亜鉛板を用いたダニエル電池では、亜鉛板が正極となる。
- (2) 鉛蓄電池を放電すると、正極の硫酸鉛が酸化される。
- (3) 水酸化ナトリウム水溶液を両極に白金電極を用いて電気分解すると、陰極にナトリウムが析出する。
- (4) 塩化銅 (II) 水溶液を両極に炭素棒を用いて電気分解すると、陽極から塩素が発生する。
- (5) 銅の電解精錬では、粗銅板を陰極、純銅板を陽極として電気分解を行う。

No28 生態系に関する次の記述のうち、最も妥当なものはどれか。

- (1) 生態系を構成する生物は、生態系内での役割によって、生産者・一次消費者・二次消費者・高次消費者に分けられる。
- (2) 生産者は光エネルギーなどを利用した無機物から有機物を合成し、それを消費者がえさとして利用し、無機物にまで分解する。
- (3) 各栄養段階の生物の値を順に積み上げたものを生態ピラミッドといい、個体数ピラミッド、生物量ピラミッド、生息範囲ピラミッドの3つがある。
- (4) 生物のはたらきによって大気の組成が変化するなど、生物の活動が非生物的環境に及ぼす影響のことを環境形成作用という。
- (5) 生態系内では、被食者と捕食者のつながりは複雑な網の目状に結ばれている。これを食物連鎖という。

No.29 銀河系と宇宙に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 銀河系の構造のうちハローには老齢な集団の散開星団が、円盤部には若い集団である球状星団が分布している。
- (2) 銀河系の中心部のバルジには、巨大なブラックホールが存在するため、観測すると様々な光が観測される。
- (3) 銀河系の大部分の恒星や星間物質は、半径約10万光年の筒状に分布している。
- (4) 天文学者ハッブルは、銀河がその距離に比例した大きさの速度で遠ざかっていることを発見した。
- (5) ビッグバン宇宙では、今から約46億年前に宇宙が高温・高密度の点から膨張し、現在の姿になったと考えられている。

No.30 地震に関する記述として、最も妥当なものはどれか。

- (1) 地震の原因は断層であり、その広がりを震源域という。
- (2) 震源域の規模は、震度階級により表される。
- (3) 大地震の後の余震は、震源域と異なる範囲で観測される。
- (4) マグニチュードが1異なると、放出エネルギー量は約1,000倍差となる。
- (5) 緊急地震速報は、国土交通省により所管される。

No.31 次の英文を和訳した場合、最も妥当なものはどれか。

- (1) The traffic jam prevented us from arriving on time.
交通規制のおかげで私たちは時間通りに到着できた。
- (2) If I had taken the earlier train, I wouldn't have missed the flight.
もし早い電車に乗っていたら、その便に乗り遅れることもなかっただろうに。
- (3) I tried to write a novel, which I found impossible.
小説を書こうとしたが、その本が見つからなかった。
- (4) I have a white and black dog.
私は白い犬と黒い犬を飼っている。
- (5) I never see this movie without being moved to tears.
この映画を見て感動で涙を流すことは決してない。

No.32 次の和文を英訳した場合、最も妥当なものはどれか。

(1) 彼はその部屋に入った。

He entered into the room.

(2) 飛行機はニューヨークに近づいている。

The plane is approaching to New York.

(3) 彼とその映画について話し合った。

I discussed about the movie with him.

(4) 僕と結婚してくれますか。

Will you marry with me?

(5) 私は去年高校を卒業した。

I graduated from high school last year.

No.33 次の和文の意味になるように () 内の語を並べ替えたとき、() 内で3番目と5番目にくる語の組合せとして、最も妥当なものはどれか。

窓を開けてもかまいませんでしょうか。

Would (I / if / mind / opened / the / you) window?

3番目 5番目

(1) I opened

(2) I if

(3) you opened

(4) if opened

(5) if I

No.34 次の英文の組合せのうち、2文の意味がほぼ同じものはどれか。

- (1) How fast does he walk?
How fast he walks!
- (2) You must not do that.
You don't have to do that.
- (3) Tom gave Lucy flowers.
Tom gave flowers to Lucy.
- (4) You didn't need to come at 4 o'clock.
You needn't have come at 4 o'clock.
- (5) The boy painted the blue box.
The boy painted the box blue.

No.35 次の下線部の語の同意の書き換えとして、()内の語が誤っているものはどれか。

- (1) I had my money stolen during my stay here. (got rid of)
- (2) They postponed the athletic meeting till the first fine day. (put off)
- (3) He investigated how to reduce unemployment. (looked into)
- (4) She encountered an old friend on the street. (came across)
- (5) I can't see what he means. (make sense of)

No.36 次のうち、正しい英文として成立しているものはどれか。

- (1) The top of the mountain is covered by snow.
- (2) He is the only person I can trust.
- (3) He has a lot of friend in Canada.
- (4) My brother is twenty next year.
- (5) I'm looking forward to see you again.

No37 次の英文の () 内に入る共通の語として、最も妥当なものはどれか。

- A : The students were sitting () a row.
B : She looked at me () surprise.
C : You look good () the dress.
D : She finished her report () three days.
E : Are we going () the right direction?

- (1) at
(2) by
(3) in
(4) of
(5) on

No38 次の会話文のうち、Aの問いかけに対するBの返答として、適切でないものはどれか。

- (1) A : What part of the movie did you like?
B : I liked spy movies.
(2) A : What can you see from there?
B : All I can see is the horizon.
(3) A : Do you need to use the copy machine?
B : After you.
(4) A : Can you come to our concert?
B : I'm afraid not.
(5) A : Will you open the window?
B : Sure.

No.39 次の英文の内容に合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

『the japantimes *alpha* 2020年8月14日号』

- (1) メキシコの洞くつから発見された石器により、人類が1年を通してそこに定住していたことが証明された。
- (2) メキシコの洞くつから発見された石器により、北米に人類が住み始めた年代とされる定説が証明された。
- (3) サカテカス自治大学のチプリアン・アルデレアン氏がメキシコの洞くつで単独で石器と破片を発見した。
- (4) メキシコの洞くつから発見された石器の中には3万年以上前のものと推定されたものもあるが、それを証明する確たる証拠は見つかっていない。
- (5) メキシコの洞くつから発見された人骨により、北米には従来の説を覆す26,500年前には人類が生息していたことがわかった。

No40 次の英文の内容に合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

『新版英語対訳で読む科学の疑問』

- (1) 深海魚は細長く薄い体の構造をしている。
- (2) 深海魚は体内に海水を取り入れて回りの水圧に同調させている。
- (3) 深海魚は空気の量で浮き沈みを調整するうきぶくろを持っている。
- (4) すべての深海魚はうきぶくろを持っていない。
- (5) 深海魚についての研究はそれほど進んでいない。

〔その2〕

No.1 次の文章の内容として最も妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(北山晴一『衣服は肉体になにを与えたか—現代モードの社会学』)

- (1) 人間は、本能的に身を守るために環境の変化に応じて外見を変化させるので、流行に従って、まわりの多くの人々と類似した服装をしてしまう。
- (2) 人間は無意識に他人の真似をしてしまうという傾向と他人と同じでは気がすまないという、相反する二つの傾向を併せもっている。
- (3) 身分制社会が消滅し服装の自由が確立されたにもかかわらず、それまでの身分の枠内の人々に合わせ、多くの人々はいつのまにか類似の服装をしてしまう。
- (4) フランス革命以前は、だれもが自分の好きな格好ができる「服装の自由」を禁止することによって、身分制度の枠組みは保たれていた。
- (5) 「服装の自由」が確立され、反ミメティズムの傾向が実現されるはずが、流行という心理的強制力により、反ミメティズム行動は、いまなお出現していない。

No.2 次の文章の内容として最も妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(佐々木健一『美学への招待』)

- (1) ミロのヴィーナスやモナリザを画集などの複製を通して体験した後、ルーヴル美術館で本物を見て感動するのは再認の喜びに過ぎず、本来の藝術体験とはかけ離れている。
- (2) 価値的に劣る複製ではなく、原物というオリジナルに最初に触れる体験は、われわれを取り囲んでいる文化環境のなかでは貴重な藝術体験である。
- (3) 直接体験の前に複製体験が来るという倒錯した事態は、テクノロジーの発達によってもたら

された現象である。

- (4) オリジナルの体験が複製体験のあとに来て、複製の再認になっているというのは、経験の実態から見れば当たり前で、その価値も劣ることはない。
- (5) オリジナルの体験の前に複製体験が来て、その複製の再認をするという倒錯した現代の文化環境でなければ、名画を見に美術館へ足を運ぶひとの数を増やすことはできない。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(生源寺眞一『日本農業の真実』)

- (1) 食料自給率は生産量を消費量で割るという単純な指標であるのに、世の中では込み入った概念だと誤解をされている。
- (2) 自給率の数値やスローガンがひとり歩きしているが、単純な数値の比較には注意が必要である。
- (3) 飢餓線上にさまようような食料事情でもバングラデシュの穀物自給率は98%であることは評価できる。
- (4) 日本の穀物自給率が28%と低いのは、畜産物のエサとしての穀物の間接消費が含まれていないからである。
- (5) バングラデシュの食料自給率98%と日本の食料自給率28%を単純に比較しても、それぞれの国の食料事情は見えてこない。

No.4 次の文章の内容として最も妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(川島武宜『日本人の法意識』)

- (1) ヨーロッパでは「法」と「権利」の区別はなく、同一のことばで表現されており、すべての個人が平等であるという基本原則を意味していた。
- (2) まず、「法」により判断・決定をし、次に、利益の主体である「権利」が主張されることになる。
- (3) 「法」と「権利」は、同一の社会現象を客観的側面と主観的側面というそれぞれ別の側面から観念したものである。
- (4) 「権利」のための闘争は同時に利益の主体に焦点をおく、主観的な「法」のための闘争である。
- (5) 「法」は「権利の体系」と言うことができるのであり、また法が「権利本位」であるといえるので、「法」と「権利」はまったく同一の観念である。

No.5 次の文章中の空欄に当てはまる文として、最も妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の
問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(野矢茂樹『論理トレーニング』)

- (1) 論理力と思考力とは関連性はない。
- (2) 論理は、飛躍と自由とは無関係である。
- (3) 論理は、ブレン・ストーミングではなく、ロジカル・シンキングである。
- (4) 論理は、むしろ閃きを得たあとに必要となる。
- (5) 論理は、思考の「閃き」を生む基礎である。

No.6 次の文中の空欄には「日常」もしくは「非日常」が入るが、「日常」が入るものの組合せとして、最も妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(尾ヶ崎彬『日常言語と詩歌』)

- (1) A B E G H
- (2) A C F G H
- (3) A C F H
- (4) B D E G
- (5) B D E

No.7 次のA～Fの文を並べ替えて意味の通る文章にすると、その順序として最も妥当なものはどれか。

この部分に記載されている文章につきましては、著作権上の問題から掲載することができませんので、ご了承願います。

(福岡伸一 『「ふたつの誤り」ちくま評論入門』)

- (1) C - A - B - F - E - D
- (2) C - F - E - B - D - A
- (3) C - D - A - B - F - E
- (4) A - B - F - C - E - D
- (5) A - B - C - F - E - D

No.8 次の文章の内容に合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

ひろびろとあれたる所の、過ぎきつる山々にも劣らず、大きにおそろしげなるみやま木どものやうにて、都の内とも見えぬ所のさまなり。ありもつかずいみじうものさわがしけれども、いつしかと思ひし事なれば、

「物語もとめて見せよ、見せよ」と、母をせむれば、三条の宮に、親族なる人の、衛門の命婦とてさぶらひける尋ねて、文やりたれば、めづらしがりて、喜びて、

「御前のおろしたる」とて、わざとめでたき草子ども、硯の箱のふたに入れておこせたり。うれしくいみじくて、夜昼これを見るよりうち始め、又々も見まほしきに、ありもつかぬ都のほとりに、誰かは物語もとめ見する人のあらむ。

(『更級日記』)

- (1) 母が三条の宮にお仕えしていた親族にお願いしたところ、りっぱな硯箱を下げてくださいました。
- (2) 作者が着いたところは、都のうちとも思われないほど恐ろしげな木々が茂るところであった。
- (3) 都を出発し、広々として荒れたところを通り抜け、やっとわが家にたどり着いた。
- (4) このような都とも思えぬところでは、好きな物語も手に入らず、早くわが家に帰りたいと思っている。
- (5) 都でもない片田舎に作者のために物語をしてくれるような人を見つけることができないだろうと諦めている。

No.9 次の文章の内容に合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

物にあらそはず、己を枉^まげて人に従ひ、我が身を後にして人を先にするにはしかず。

万の遊にも、勝負を好む人は、勝ちて興あらむためなり。おのれが芸のまさりたることを喜ぶ。されば、負けて興なく覚ゆべきこと、また知られたり。我負けて人を喜ばしめむと思はば、更に遊の興なかるべし。人に本意なく思はせてわが心をなぐさまむこと、徳にそむけり。むつまじき中にたはぶるも、人をはかりあざむきて、おのれが智のまさりたることを興とす。これ亦礼にあらず。されば、はじめ興宴よりおこりて、ながき恨を結ぶたぐひ多し。これみな、あらそひをこのむ失なり。

人に勝らむことを思はば、ただ学問して、その智を人にまさらむと思ふべし。道を学ぶとならば、善に伐^{ほこ}らず、ともがらにあらそふべからずといふことを知るべき故なり。大きな職をも辞し、利をもすつるは、ただ学問の力なり。

〔徒然草〕

- (1) 勝負ごとを好む人は、勝ち続けることにこだわるので、反感を買ってしまう。
- (2) 相手が負けて悔しがるのを見て、優越感にひたるのは不道德である。
- (3) 親しい仲でも遊びであれば、気心が知れているので、勝ちにこだわってもよい。
- (4) 遊びの場での争いがきっかけで、長い恨みが続くのをみるのは心が痛む。
- (5) 勝負が好きであれば、学問の道を志し、高い官職につくのがよい。

No.10 次の文章の内容と合致するものとして、最も妥当なものはどれか。

宋^ニ有^リ狙^モ公^{コウトイフ}者^一。愛^シ狙^ヲ養^{ヒテ}之^ヲ成^ス群^ヲ。能^ク解^シ狙^ノ之^ヲ意^ヲ。狙^モ亦^タ得^{タリ}公^ノ之^ヲ心^ヲ損^{ニシテ}其^ノ家^ノ口^ヲ充^{ミタセリ}。狙^ノ之^ヲ欲^ス。俄^ニ而^{シテ}匱^{トボシ}焉^一。将^レ限^ニ其^ノ食^ヲ。恐^{ルル}衆^{シユウ}狙^ノ之^ヲ不^ラ馴^{ラレ}。於^ニ己^ニ也^一。先^{マツ}誑^レ之^ヲ曰^ク、「与^{フルニ}若^ニ茅^ヲ朝^ニ四^{ニシテ}而^{シテ}暮^ニ三^{ニセン}足^ル乎^ト。」衆^{シテ}狙^{シテ}皆^{シテ}伏^{シテ}而^{シテ}喜^ブ。起^{タテテ}而^{シテ}怒^ル。俄^ニ而^{シテ}曰^ク、「与^{フルニ}若^ニ茅^ヲ朝^ニ三^{ニシテ}而^{シテ}暮^ニ四^{ニセン}足^ル乎^ト。」

(「列子」朝三暮四)

*狙…猿

- (1) 宋の国の猿回しは、猿を可愛がって飼育したので、群れをなすほどに増えてしまった。
- (2) 宋の国の猿回しは、自分の家族の食を満たすため、猿のエサを減らそうとした。
- (3) 宋の国の猿回しは、エサを減らすと猿が怒るのでないかと心配していた。
- (4) 宋の国の猿回しは、猿に朝三、暮四の芋の実を与えると約束して、猿の怒りを鎮めた。
- (5) 宋の国の猿回しは、今まで通り、朝四、暮三の芋の実を与えると約束したので、猿は喜んだ。

No.11 小数 $0.12323232323\cdots$ は、小数第2位から2桁ずつで同じ数が繰り返される無限循環小数で、 $0.1\dot{2}\dot{3}$ のように表す。この $0.1\dot{2}\dot{3}$ を既約分数で表すと $\frac{y}{x}$ となるとき、 $x-y$ の値として、正しいものはどれか。

- (1) 212
- (2) 323
- (3) 434
- (4) 545
- (5) 656

No.12 ある自然数 x は500未満であり、7で割ると1余り、8で割ると3余り、9で割ると5余る。この自然数 x を5で割った余りとして、正しいものはどれか。

- (1) 0
- (2) 1
- (3) 2
- (4) 3
- (5) 4

No.13 図にある9個のマス目には、それぞれ異なる自然数が1つずつ入り、各行、各列、各対角線の3つの数の積はいずれも等しくなっている。このとき、 x の値として、正しいものはどれか。

- (1) 5
- (2) 6
- (3) 7
- (4) 8
- (5) 9

4		16
		x
	2	

No.14 ある商店が販売している2種類の商品について、商品Aは定価より8%値下げし、商品Bは定価より10%値上げして販売することにした。この結果、商品Aと商品B1個ずつの売値の合計は944円となり、定価のときよりも4円高くなった。また、販売額の合計は8,860円で、商品Aの販売個数は、商品Bの販売個数の2倍より4個多くなった。このとき、商品Aの販売個数として、正しいものはどれか。

- (1) 14個
- (2) 16個
- (3) 18個
- (4) 20個
- (5) 22個

No.15 P、Q2地点間の距離は3,654mある。P地点からQ地点に向かってAが、Q地点からP地点に向かってBが、同時に出発する。1日目は、2人が出発してから21分後にR地点で出会った。2日目は、2人とも歩く速さを1日目よりそれぞれ毎分10m遅くして、またP、Q地点から同時に出発したところ、R地点から30m離れたS地点で2人は出会った。2人の歩く速さを比べると、BよりAのほうが速い。このとき、P-S間の距離として、正しいものはどれか。

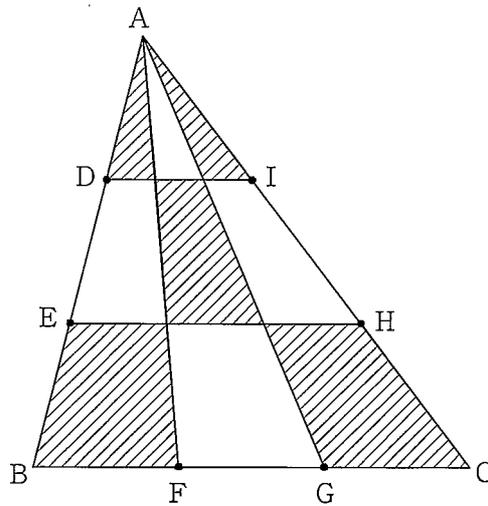
- (1) 2,052m
- (2) 2,064m
- (3) 2,076m
- (4) 2,088m
- (5) 2,100m

No.16 A 1 人で行うと完成まで12時間、B 1 人で行うと完成まで16時間、C 1 人で行うと完成まで20時間かかる仕事がある。この仕事を、 $A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow A \rightarrow B \rightarrow C \rightarrow A \rightarrow \dots$ 、のように、A、B、Cの順で1時間ずつ交代して行う。このとき、完成するまでに要する時間として、正しいものはどれか。

- (1) 14時間45分
- (2) 15時間15分
- (3) 15時間45分
- (4) 16時間15分
- (5) 16時間45分

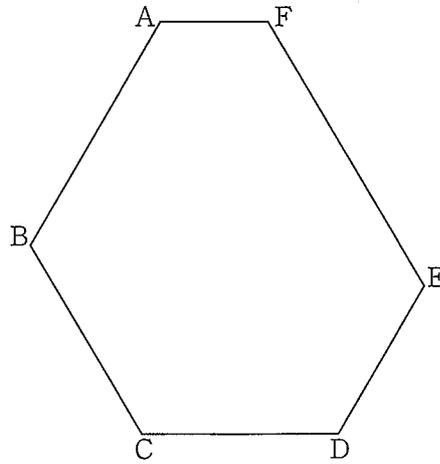
No.17 図のような $\triangle ABC$ の、辺ABの3等分点をD、E、辺BCの3等分点をF、G、辺CAの3等分点をH、Iとする。頂点Aと点F、および点G、点Dと点I、点Eと点Hをそれぞれ結ぶ。 $\triangle ABC$ の面積が180であるとき、 $\triangle ABC$ の内部にある斜線部分の面積として、正しいものはどれか。

- (1) 95
- (2) 100
- (3) 106
- (4) 113
- (5) 121



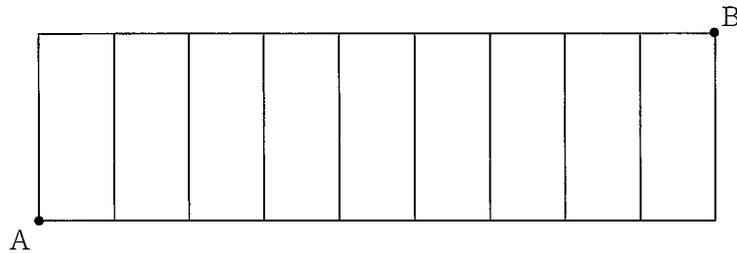
No.18 図の六角形A B C D E Fは、内角の大きさがすべて等しく、周の長さが51cmである。A B = 10 cm、B C = 9 cm、C D = 8 cmであるとき、E Fの長さとして、正しいものはどれか。

- (1) 10.5cm
- (2) 11 cm
- (3) 11.5cm
- (4) 12 cm
- (5) 12.5cm



No.19 図のような街路がある。A地点からB地点まで同じ道を2度通らずに行く場合、その経路数として、正しいものはどれか。ただし、必ずしも最短経路である必要はない。

- (1) 243通り
- (2) 343通り
- (3) 468通り
- (4) 512通り
- (5) 625通り



No20 1個のサイコロを10回振るとき、偶数の目が7回以上出る確率として、正しいものはどれか。

(1) $\frac{9}{64}$

(2) $\frac{5}{32}$

(3) $\frac{11}{64}$

(4) $\frac{3}{16}$

(5) $\frac{13}{64}$

No21 ある会合において、にぎり寿司が話題となった。そこで、出席者に寿司種についての好みを尋ねたところ、次のア～ウのことがわかった。このとき、確実にいえるものはどれか。

ア：マグロが好きか、またはヒラメが好きである者は、シマアジが好きである。

イ：マグロが好きである者は、スズキかカンパチのどちらか一方のみが好きである。

ウ：ヒラメが好きではない者は、カンパチが好きではない。

(1) ヒラメが好きで、かつマグロが好きではない者は、カンパチが好きである。

(2) ヒラメが好きである者は、スズキが好きである。

(3) スズキが好きで、かつヒラメが好きである者は、カンパチが好きである。

(4) シマアジが好きか、またはカンパチが好きである者は、マグロが好きである。

(5) カンパチが好きで、かつマグロが好きである者は、スズキが好きではない。

No22 A～Gの7人は、学生、または社会人のいずれかである。7人について、次のア～エのことがわかっているとき、確実にいえるものはどれか。

ア：7人のうち学生は4人、社会人は3人である。

イ：A、B、C、Dのうち2人は学生、2人は社会人である。

ウ：B、C、D、Eのうち2人は学生、2人は社会人である。

エ：B、D、Fのうち、2人は学生、1人は社会人である。

- (1) Bは学生である。
- (2) Cは社会人である。
- (3) Dは社会人である。
- (4) Eは社会人である。
- (5) Fは学生である。

No23 A～Eの5人が駅で待ち合わせをしたが、このときの状況について、次のア～オのことがわかっている。

ア：AとBとの到着時刻の差は2分である。

イ：BとCとの到着時刻の差は5分である。

ウ：CとDとの到着時刻の差は1分である。

エ：DとEとの到着時刻の差は2分である。

オ：EとAとの到着時刻の差は4分である。

このとき、次のうちで可能性がないものはどれか。

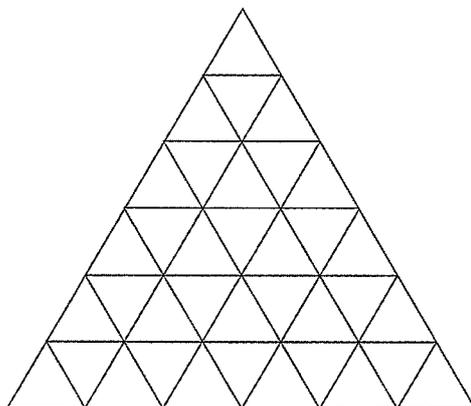
- (1) Aは最も早く到着した。
- (2) Bは2番目に到着した。
- (3) Cは3番目に到着した。
- (4) Dは4番目に到着した。
- (5) Eは最も遅く到着した。

No24 80枚のコインがある。このうち79枚は本物で、すべて同じ重さであるが、残り1枚は偽物で、本物のコインより少しだけ軽い。1台の天秤を使用して確実に偽物のコインを特定したい。使用する天秤の最少の使用回数として、正しいものはどれか。

- (1) 3回
- (2) 4回
- (3) 5回
- (4) 6回
- (5) 7回

No25 図は、1辺の長さ1の正三角形を、重なることなく、かつ隙間なく敷き並べて、大きな正三角形としたものである。この中にあるすべての正三角形の個数として、正しいものはどれか。

- (1) 42個
- (2) 54個
- (3) 66個
- (4) 78個
- (5) 90個



No.26 次の表は、5か国の輸出貿易額の推移を示したものである。この表から確実にいえることとして、正しいものはどれか。

5か国の輸出貿易額の推移

(単位：百万ドル)

国名	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
中国	2,273,468	2,097,632	2,263,346	2,486,695	2,499,029
アメリカ合衆国	1,502,572	1,451,011	1,546,273	1,663,982	1,645,626
ドイツ	1,326,206	1,334,355	1,448,191	1,560,539	1,489,158
日本	624,921	645,052	698,329	738,143	705,528
韓国	526,757	495,426	573,694	604,860	542,233

- (1) 2015年から2019年までの輸出貿易額の合計で見ると、日本はドイツより約28,000億ドル少ない。
- (2) 2015年における日本の輸出貿易額を100とする指数で表すと、2019年は120を上回っている。
- (3) 2015年から2019年までのいずれの年においても、中国の輸出貿易額は韓国の輸出貿易額の4倍を超えている。
- (4) 2015年から2019年までのいずれの年においても、中国の輸出貿易額はアメリカ合衆国と日本の輸出貿易額の合計を超えている。
- (5) 表中の5か国の中で、2016年における輸出貿易額の対前年増加率が、最も大きいのはドイツである。

No.27 次の表は、媒体別広告費の推移を、対前年増減率で示したものである。この表から確実にいえることとして、正しいものはどれか。

媒体広告費の推移

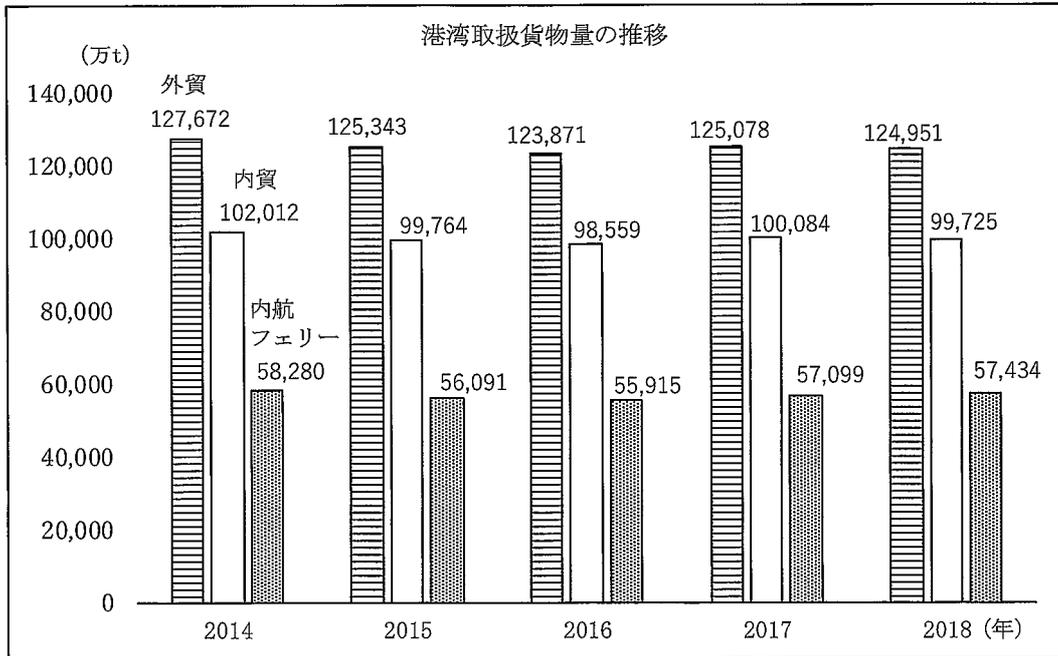
媒体名	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
新聞	△ 1.8	△ 6.2	△ 4.4	△ 5.2	△ 7.1	△ 5.0
雑誌	0.0	△ 2.3	△ 9.0	△ 9.0	△ 9.0	△ 9.0
ラジオ	2.3	△ 1.4	2.5	0.4	△ 0.9	△ 1.4
地上波テレビ	2.4	△ 1.4	1.6	△ 1.1	△ 1.8	△ 2.8
衛星メディア	9.6	1.5	3.9	1.3	△ 1.9	△ 0.6
インターネット	12.1	10.2	13.0	15.2	16.5	19.7

△はマイナスを示す。

(%)

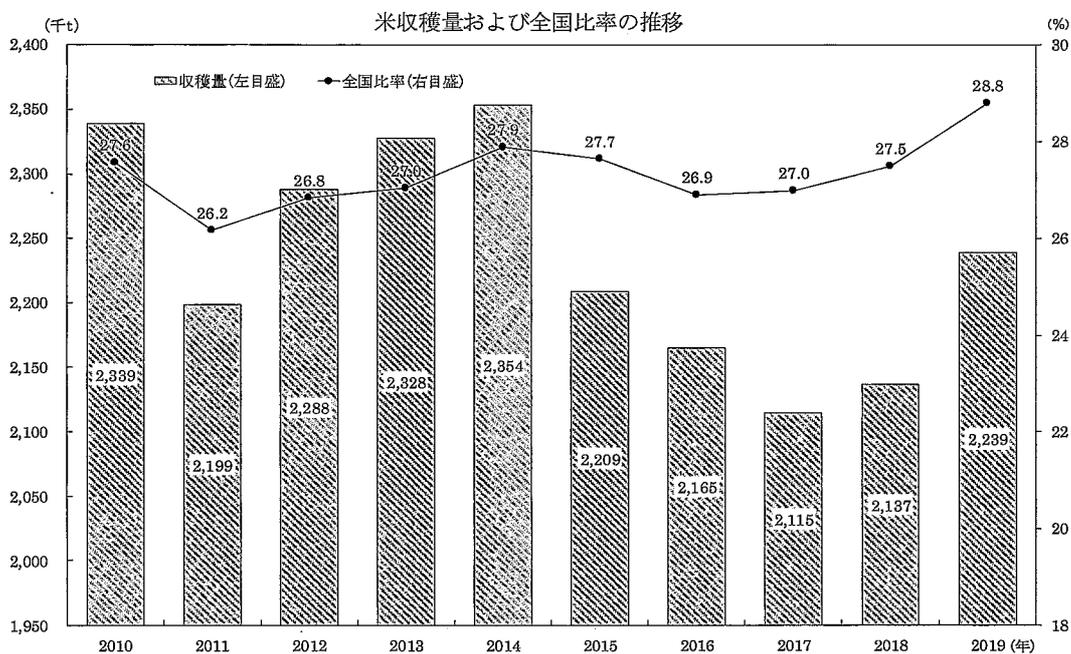
- (1) 表中の6媒体のうち、2014年から2019年までの広告費の合計額が、最も少ないのは「雑誌」である。
- (2) 2013年における「衛星メディア」の広告費を100とする指数で表すと、2019年における「衛星メディア」の広告費指数は120を超えている。
- (3) 2019年における「インターネット」の広告費は、2017年より約33%増加している。
- (4) 2017年に対する2019年の広告費の減少額を「新聞」と「地上波テレビ」で比較すると、「新聞」の減少額は「地上波テレビ」の減少額の4倍を超えている。
- (5) 2013年から2019年の間で、「ラジオ」の広告費が最も多いのは2017年である。

No28 次の図は、港湾取扱貨物量の推移を示したものである。この図から確実にいえることとして、正しいものはどれか。



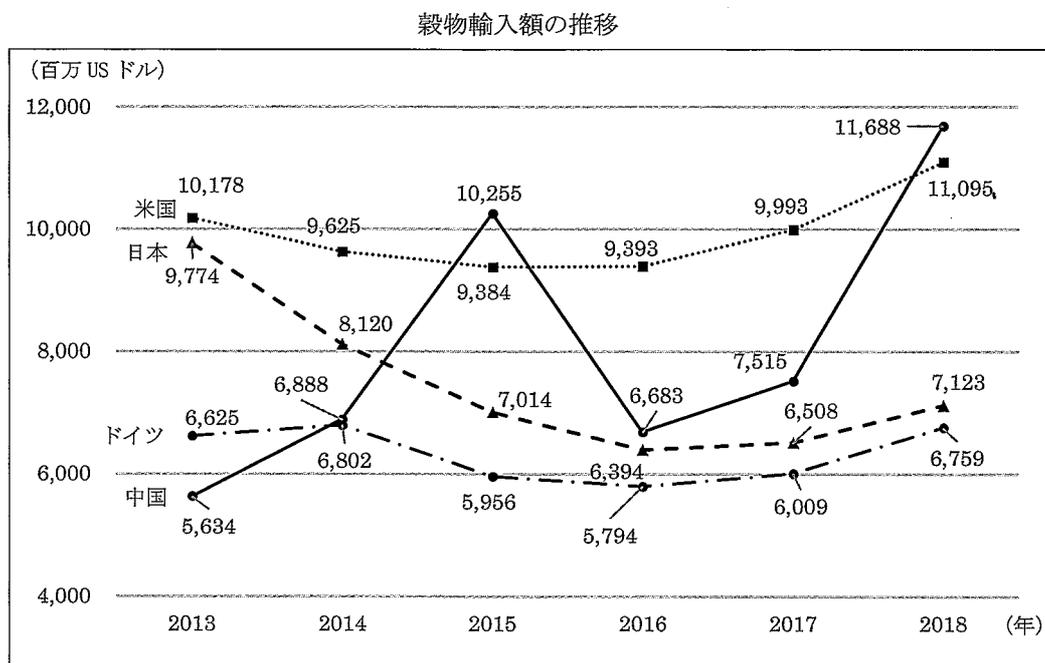
- (1) 2014年から2018年にかけて、「内貿」港湾取扱貨物量の1年当たり平均は、100,000万tを下回っている。
- (2) 2014年から2018年のいずれの年においても、「外貿」、「内貿」、「内航フェリー」港湾取扱貨物量の合計は、280,000万tを上回っている。
- (3) 2018年における「外貿」港湾取扱貨物量の2014年に対する減少率は2%未満である。
- (4) 2014年から2018年のいずれの年においても、「外貿」、「内貿」、「内航フェリー」港湾取扱貨物量の合計に占める「外貿」の割合は、40%を超えている。
- (5) 2014年から2018年のうちで、「内航フェリー」港湾取扱貨物量の「外貿」港湾取扱貨物量に対する割合が最も大きい年は、50%を超えている。

No.29 次の図は、ある地方における米の収穫量と、全国の収穫量に占める比率の推移を示したものである。この図から確実にいえることとして、正しいものはどれか。



- (1) 2016年と2017年における全国の米収穫量を比較すると、2017年は2016年より減少している。
- (2) 2010年から2019年のうちで、この地方の米収穫量の対前年増加率が最も大きいのは、2012年である。
- (3) 2010年におけるこの地方の米生産量を100とする指数で表すと、2017年の指数は90を下回っている。
- (4) 2010年から2019年のうちで、全国の米収穫量が最も少ないのは、2017年である。
- (5) 2010年から2019年のうちで、全国の米収穫量が最も多い年は、1,000万tを超えている。

No.30 次の図は、4か国の穀物輸入額の推移を示したものである。この図から確実にいえることとして、正しいものはどれか。



- (1) 2013年から2018年のうちで、米国とドイツの穀物輸入額の差が最も大きいのは、2017年である。
- (2) 2014年から2018年のうちで、中国の穀物輸入額の対前年増加率が最も大きいのは、2015年である。
- (3) 2014年から2016年にかけて、日本における穀物自給率は、毎年上昇している。
- (4) 中国と米国の穀物輸入額を比較すると、2013年から2018年のうちで、一方が他方の1.8倍を超えている年がある。
- (5) 中国の2018年における穀物輸入額の、2013年に対する増加率は、200%を超えている。